

2023年度
学校だより
第17号

こころ

牛久第一中学校
令和6年3月19日
文責 校長 本橋和久

第62回卒業証書授与式を挙りました。～3月11日(月)

3月11日(月)に本校第62回卒業証書授与式を挙りました。市議会議員や区長等多くの地域社会の皆様が見守る中、全学年の生徒が一堂に会しての式となりました。はじめに、中学校の全課程を修了した証明として1人1人に卒業証書を授与しました。9箇年の義務教育を修了し、本人にとっても保護者の皆様にも感慨深い節目となったことと思います。互いにリスペクトし合って学び育ってきた立派な卒業生の姿を見て1・2年生も教職員も深く感動しました。在校生代表の福田絢さんによる送辞とそれに続く在校生全員での「手紙～拝啓十五の君へ」の合唱、卒業生代表の照沼穂希さんによる答辞とそれに続く卒業生の「仰げば尊し(ア・カペラ)」と「心の瞳」の合唱で、式場内は厳かな中にも温かみのある



空気で満たされました。この瞬間に、地域社会と学校が手を携えて実践してきた教育活動の集大成を参列者全員が目当たりにしたのでした。卒業生の皆さんのさらなる成長と各方面での活躍を、在校生、教職員一同心から祈っています。参列された保護者の皆様、来賓の皆様へ心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

卒業式を支えた1・2年生～完璧な式場設営は先輩へのリスペクト



2年生は式場を整然と完璧に設営。1年生は降雪後の周辺清掃と花運搬を。

8日(金)の午後に1・2年生が式場設営と周辺清掃に当たりました。整然とした式場設営で卒業生へのリスペクトを伝えようと、先輩たちとの思い出を噛みしめながら熱心に作業をしていました。

2月の授業づくり研修(2)～2年・技術「エネルギー変換の技術」



2月26日(月)の研修では2年生の技術の授業を全職員で参観しました。単元はエネルギー変換の技術で「従動節が等速で上下運動するカム機構を基にしたカム機構の基本構成とはたらき」を活用して餅つきをするおもちゃのうさぎの杵



どのように動きに変化を?



プロジェクトが絞られる

の動かし方に変化をつけるという課題に取り組みました。カム線図という聞き慣れない用語が出てきて、生徒たちは実際にワークシートに線を引くことでその仕組みを理解していきました。ジャンプ課題に移ってしばらくした時、高村先生は生徒たちの学ぶ様子から「プロジェクトを絞ろうか?」と言って課題を設定し直しました。そのきっかけは「わからない」「どこが?」「すべてにおいて」という生徒と高村先生との対話でした。そこから一気に授業が動き出します。高度な技術と論理的な考え方を題材とした課題だからこそ誰にも簡単には解決できない。だから「わからない、すべてにおいて」というつぶやきが引き出され授業が動いたのでした。今までで一番仲間たちを救った「わからない」のひとつでした。

First Graders Skiing in Minowa ~ Feb.29th -Mar.2nd



◇実行委員会が緻密に計画してきたスキー学習がついに実施されました。箕輪の雪は良質でリフトで上った頂上はさらさらのパウダースノーでした。コーチをリスペクトし、話をよく聴いたこと。部屋長会議で生活を振り返り翌日には改善したこと。ホテルや旅行会社の方々の話から働く意味を考えたこと。ステージ発表で思い切り弾けて交流したこと。3日間ご飯をよく食べたこと。新たに知った友だちのよさ、先生たちの別の一面、様々な職

業の方たちとのふれあい。生徒たちは毎晩400字原稿用紙にその日の学びや思い出をしたためてから就寝しました。最終日には快晴のもと名残惜しく閉講式を行いました。相澤圭吾さんを委員長とするスキー学習実行委員たちの働きにより、充実した3日間になりました!